

いのち支える自殺対策推進センター

ファイルサーバー導入業務一式

入札仕様書

令和6年10月

一般社団法人いのち支える自殺対策推進センター

1. はじめに

いのち支える自殺対策推進センター（以下、「当センター」という。）では、情報セキュリティ対策の向上に向けたファイルサーバーの導入を計画しています。

この業務一式に係るハードウェアの、調達（レンタル）、搬送、保守サービスを担当していただく会社を選定するため、本入札を行います。

2. 導入担当会社の組織

- (1) 入札者は、本入札で要求されている、調達（レンタル）、搬送、保守サービスを遂行できることが条件です。
- (2) この条件を満たすために他の会社組織又は個人との連携やパートナーシップを組む場合は入札書類送付先の会社が責任会社となり、入札もこの責任会社の名前で提出していただきます。
- (3) したがって発注者との契約相手先は、この責任会社となり他の会社組織、個人、パートナーとの連名では契約致しませんのでご注意ください。

3. 本入札案件の概要

(1) 発注者	一般社団法人いのち支える自殺対策推進センター
(2) 案件名	ファイルサーバー導入業務一式
(3) 入札内容	ファイルサーバー導入に伴う以下の業務 ・ 調達（レンタル）・ 搬送・ 保守サービス
(4) スケジュール	速やかに調達、搬送すること
(5) 納入場所	東京都千代田区

4. 添付資料

- (1) 入札仕様書（本紙）
- (2) 反社会的勢力排除に関する確約書
- (3) 評価手順書
- (4) 契約書（案）

5. 業務範囲

ハードウェア等調達（レンタル）及び搬送から、保守サービス業務までの全てを行うこととします。

6. 導入に関する要求事項

別紙-1 及び 2 に示す「入札案件の概要に関する事項」及び「ファイルサーバー導入業務一式に伴う技術提案書作成要領」の通り。

7. 納品

- (1) 基本設計書及び詳細設計書
- (2) 単体テスト結果報告書
- (3) 納品説明会

8. 支払条件

- (1) レンタル料は、ハードウェア及びソフトウェア保証を5年として付帯し、支払い条件に関しては

契約書（案）第 10 条に定める条件にて支払う。

(2) 搬送料及び保守サービス料については、それぞれ契約書（案）第 10 条に定める条件にて支払う。

9. 入札書類提出時留意点

(1) 見積書他作成方法・留意点

特記なき限り見積書の作成は以下の通りとします。

- ① 見積書宛名/発注者名：一般社団法人いのち支える自殺対策推進センター
- ② 見積りフォーマット及び書式は、各社任意のものとなります。
- ③ 内訳明細を作成することとします。
- ④ 入札に要した費用は一切入札者負担とします。

10. 選定会社選考基準

ファイルサーバー導入業務一式_評価手順書の通り。

<注意事項>

発注者は理由の如何を問わずに本入札をいつでも中止することができるものとします。その場合、入札者に生じたいかなる費用も発注者は負担しません。

11. 入札結果通知

発注者が最終決定を行い、結果はメールにて通知します。

入札結果通知予定日：令和 6 年 10 月 17 日（木）から 21 日（月）

12. 発注

選定会社の決定通知を受けた会社は、発注者と正式契約を速やかに締結願います。

13. その他注意点

(1) 入札の辞退

入札したにもかかわらず、何らかの理由により辞退する場合は、速やかに申し出てください。

(2) 入札有効期間

入札で示された落札者の意思表示は入札日以降、その内容の変更はできません。

(3) 守秘義務

入札書類の受領者及び関係者は機密を保持し、当センターの許可なく、本件に係る一切の情報を第三者に開示してはなりません。

14. 連絡先

本仕様書に関する問い合わせ先は以下のとおり。

一般社団法人いのち支える自殺対策推進センター 入札担当

E-Mail : jscp-bid1 # jscp.or.jp

(迷惑メール対策のため、「#」を「@」に変換願います。)

作成者：一般社団法人いのち支える自殺対策推進センター

作成日：令和 6 年 10 月

別紙-1.「入札案件の概要に関する事項」

1. 入札案件の概要

(1) 件名 ファイルサーバー導入業務一式

(2) 調達目的

いのち支える自殺対策推進センター（以下、「当センター」という。）では、業務の効率化、高度化を進めるために基盤システム（以下「現行システム」という。）を導入し、運用しているところであり、当該システムは当センターの業務遂行において必要不可欠なものとなっている。現行システムは2020年4月より稼働しているものだが、システム稼働より数年が経過し、老朽化にあわせた対策として、ファイルサーバーを新規で調達をかけるものである。

ファイルサーバーの構築に当たってその実現性の可否や具体的な方式についての情報提供をするものであり、本書に記述していない事項であっても、ファイルサーバーに組み込むことが適当であると思われるものについては、積極的な提案を期待するものである。

(3) ファイルサーバー導入後の概要

ファイルサーバー導入を検討するに当たっての基本構想として、以下のコンセプトを掲げる。

① ファイルサーバーの構築

(ア) 当センターで所有している既存ストレージ環境をファイルサーバーに移行し、職員の利用できるストレージを準備する。

(イ) システム単位、ファイル単位でデータをバックアップ・リストアする仕組みを準備する。

2. 現行システム概要とファイルサーバーの導入について

(1) 現行システムの概要

現行システムの概要は、以下の通りである。

① システム提供の範囲

当センター、テレワーク等リモートからアクセス可能である

② システム構成

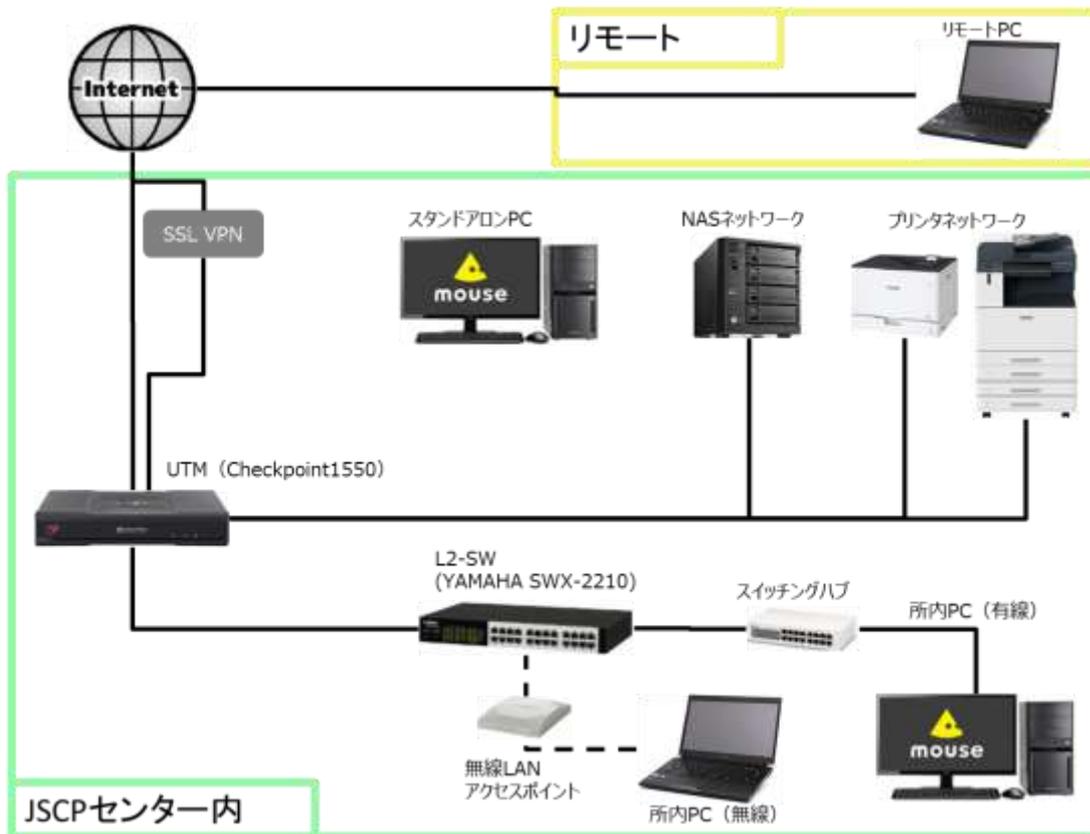
(ア) 職員はシステム部門に依頼し、Active Directory と連携したアクセス制御を行うことができるシステムであることを予定している。

(イ) システムを利用するユーザ（以下「ユーザ」という。）は、当センターの業務を行うためにデータ保管されている NAS に接続する。

(ウ) テレワーク等リモートから業務を行う場合は、当センターより貸与したパソコンを利用し、UTM の SSL-VPN を利用して当センター内に接続してくる運用を予定している。

(エ) 現行システムは日時でバックアップを取得している。本機能が脆弱であるため、現行システムの後継機としてファイルサーバーを導入し、期間を指定してバックアップ・リストアなどの対応ができるようにすることを予定している。

システム概要図としては以下の通りとなっている。



上図の NAS を、本仕様書にて提案いただくファイルサーバーに切り替える。

(2) ファイルサーバー導入後の基本構想

ファイルサーバーを検討するに当たっての基本構想として、以下のコンセプトを掲げる

- ① 職員の利便性向上のため、Active Directory を利用したアクセス制御を行う。
- ② 日時バックアップだけでなく、一定期間のバックアップが存在し、ファイルの世代管理を実現することを目的としている。
- ③ ファイル単位でのリストアができるように設計を行う。

別紙-2.ファイルサーバー導入に伴う資料一式技術提案書作成要領

技術提案書等は、1 頁目は表紙とし、タイトル、提出年月日及び提案者名(事業者名)を、2 頁目は目次とし、各頁の見出しと見出し番号、頁数を明記すること。

また、作成にあたっては、以下の内容に従って作成すること。

ハードウェア要求事項

- ・ファイルサーバーは本体とバックアップの 2 台構成を検討すること
- ・CPU は 2GHz 以上であり、かつ 8 コア以上を実装していること
- ・メモリは 32GB 以上とすること
- ・ハードディスクタイプは OS の領域は Solid State Drive を採用すること
- ・OS 領域とデータ領域はドライブレーターで区別できること
- ・ディスク構成は RAID6 以上とすること
- ・DVD メディアを読み取れる装置を付帯していること
- ・ネットワークポートを 2 つ以上用意すること
- ・リモートからの管理機能等があれば搭載すること
- ・OS は Windows Server2019 以降であること
- ・機器はサポートサービスとしてハードウェア保証を 5 年として付帯すること
- ・機器の瞬停対策として無停電電源装置を用意すること
- ・機器を搭載するためのサーバラック等を用意すること

ソフトウェア・役務についての要求事項

- ・サーバーOS のインストールや OS 基本設定を実施すること
- ・バックアップソフト等の設定を実施すること
- ・無停電電源装置を利用する上での接続ソフト等の設定を含むこと
- ・サーバラック等に搭載する費用を含むこと

以上